

東あまのま くによし 3年間の実績

- 国立公園内の廃屋宿泊施設の解体を実現!
- R4.8.11中川町地震は復旧査定異例の103%予算措置を実現!
- 雨竜川ダム再生事業は総額449億円の予算で着手に成功!
- 風連多寄地区、国営かんがい排水事業、総額50億円の予算で着手に成功!
- R5.3 富良野北道路、道縦貫道 中川・天塩間の「計画段階評価」への移行を実現!
- 中富良野小中学校の新校舎建設にあたり環境省のZEB化をはじめとする国費の計上に成功!
- 学校教室へのクーラー設置について国の事業拡充を実現!
- いじめ解消へ旭川市のプランをこども家庭庁のモデル事業認定を実現!
- 旭川駅周辺かわまちづくり計画を国交省の支援制度に登録実現!
- 森林環境譲与税の交付基準を人口減少地域に有利な制度改正を実現!

プロフィール

昭和43年/名寄市(旧風連町)生まれ、昭和55年/夕張市立鹿の谷小学校卒業、昭和60年/父の転勤により旭川へ転居(17歳)、昭和61年/北海道深川西高等学校卒業、平成2年/東海大学法学部法律学科卒業、在学中、当時、元通産省参事官 前衆議院議員(元環境大臣)原田義昭氏書生となる、平成2年~5年/衆議院議員 佐藤静雄氏秘書として活動、平成7年4月/旭川市議会議員選挙に当時最年少27歳で初当選、平成11年4月/7期務めた藤井猛元道議会議長の後継として北海道議会議員に当選(1期)、平成19年4月/北海道議会議員に当選(2期)、平成23年4月/北海道議会議員に当選(3期)道議会建設常任委員長に就任、平成25年5月/北海道議会自民党議員会 幹事長に就任、平成27年4月/北海道議会議員に当選(4期)自民党道連選対委員長に就任、平成27年5月/北海道議会自民党議員会 会長に就任、平成31年4月/北海道議会議員に当選(5期)自民党道連副会長に就任、令和2年10月/自由民主党北海道第六選挙区支部長に就任、令和3年10月/衆議院議員に当選(1期)、農林水産委員・法務委員・災害対策特別委員

8つの策 3つの安全保障を確立

食料

エネルギー

防衛

①暮らしを守る交通網整備

- 旭川空港を新千歳空港の代替空港化を目指し、機能拡張を目指します。
- 物流の2024年問題の検証と課題解決を推進します。
- 第2青函トンネルの着工を目指します。



②食料安全保障の確立へ

- 食料自給率の向上と国土の保全のためにも農村の景観を守ります。
- 時代を見据えスマート農業を推進します。
- 酪農畜産の持続可能な経営のために支援します。



③大災害から暮らしを守るために

- 国土強靱化加速化計画の中期計画を今年度内に策定します。
- 十分な食料、薬品をはじめ、避難用具の備蓄を進めます。
- 自治体が進める災害ボランティア育成・確保を支援します。



④経済のために

- エネルギーの安定供給を基本とし、新エネルギーを推進します。
- 人材の確保のために育成機関の充実等を進めます。
- 道産食材のブランド化を推進し、販路拡大に努めます。

⑤地球の環境を守るために

- 農業生産のみどりの食料システム戦略を推進します。
- 新エネルギーの推進は、周辺環境に留意しながら進めていきます。
- 行政官庁におけるDX化を一層推進します。



⑥うるおいのある人間尊重の社会のために

- 女性政策を推進します。
- 文化、芸術、芸能、スポーツの振興を目指します。
- 医療提供の地域格差の解消と充実を目指します。



⑦未来の子どもたちのために

- 「命の大切さ」を重視し、人格尊重の道徳教育を進めます。
- 保育園と幼稚園の運営管理費の充実を進めます。
- 広域な地域を含めた周産期医療の充実を進めます。



⑧世界の中の日本

- 紛争のない外交努力を展開してまいります。
- 外国からの山林・重要施設周辺の不動産売買に関する法規制を目指します。
- 国際連合常任理事国を目指します。



さあ“日出づる”くにへ。

国から郷土へ



自由民主党公認 56歳